



令和3年7月14日

海上保安庁

【問い合わせ先】

海上保安庁交通部安全対策課

課長補佐 谷口 仁也

電話 03-3591-5047 (課直通)

03-3591-6361 (代表) [内線 6502]

海難ゼロへの願い！
～海の事故ゼロキャンペーンが始まります～

7月16日（金）から31日（土）までの間、

海の事故防止を推進するため、**海の事故ゼロキャンペーン**を実施します。

キャンペーン期間中、新型コロナウイルス感染症対策を適切に講じ、別紙のとおり全国各地で

- ・ テレビ、ラジオ等の活用の他、各種行事に併せた広報
- ・ マリーナ等への訪問指導や合同パトロールを通じた安全指導
- ・ 海難防止講習会や小中学校等での海上安全教室における安全教育

などを通じて**4つの重点事項**の周知、指導を行います。

※ ホームページにも各地のイベント情報などを掲載しています。

<https://www.kaiho.mlit.go.jp/mission/kaijyoukoutsu/jikozero.html>

1 海の事故ゼロキャンペーンの趣旨

海の事故ゼロキャンペーン（主催：（公社）日本海難防止協会、（公財）海上保安協会、海上保安庁）とは、広報活動や海上安全教室などを通じて、国民の皆様へ海難防止について関心を深めていただき、官民の関係者が一体となって海難の未然防止を図るための運動です。

2 4つの重点事項

(1) 小型船舶の海難防止

プレジャーボートの海難における事故原因は機関故障が最も多いことから、発航前検査チェックリストを活用した適切な発航前検査の徹底や整備事業者等による定期的な点検整備の励行を図るほか、衝突海難が多い漁船にあっては適切な見張りの徹底を図ります。

(2) 見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進

貨物船などの大型船舶は衝突海難が多いことから、常時適切な見張りの徹底を図るほか、相手船が分かりやすい早めの動作や無線等を活用するなどし、相手船とコミュニケーションを図り適切な操船を行うことの推進を図ります。

(3) ライフジャケットの常時着用など自己救命策の確保

自己救命策（ライフジャケットの常時着用、連絡手段の確保、118番等緊急電話番号の普及）確保に関する周知徹底を図ります。

(4) ふくそう海域等の安全性の確保

荒天時の走錨[※]等に起因する事故防止のため、湾外等の安全な海域への避難を促すほか、「走錨事故防止ポータルサイト[※]」を活用した普及啓発活動や荷主等への協力要請等を推進し、船舶交通の安全確保を図ります。



周知用ポスター
2021 ミス日本「海の日」
吉田 さくらさん

3 令和2年の活動内容

(1) 広報活動・各種行事等



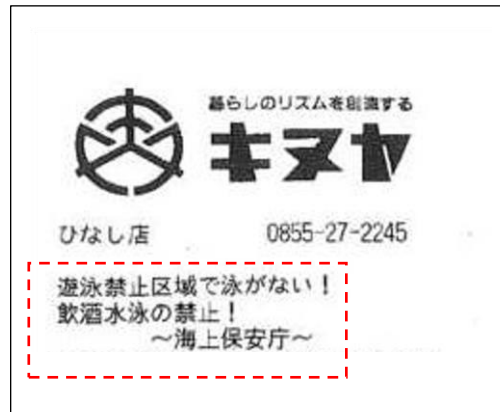
地元 TV 局を通じた周知活動



F M放送を通じた周知活動



大型ビジョンを利用した周知活動



レシートを利用した周知活動

(2) 安全に関する指導、教育等



小型船舶への訪船指導



海上安全教室

※走錨：強風などによって船が錨を引きずりながら流されること。

※走錨防止ポータルサイト

<https://www.kaiho.mlit.go.jp/mission/kaijyoukoutsu/soubyo.html>

このページでは、走錨事故防止に役立つ以下のような情報を掲載しています。

- ・湾外避難、湾内の走錨制限等を勧告・命令する制度（海上交通安全法等の改正について）
- ・走錨事故防止ガイドライン&地域情報
- ・湾内等の錨泊船舶の状況図
- ・灯台等で観測した風向・風速等に関する情報
- ・海洋状況表示システム「海しる」など 等々